

**「モビリティデータ等の活用による地域交通サービスの課題分析及び対策検討支援業務」
提案書評価項目表**

提案書の記載項目	記載事項	評価項目・基準	点数
1 業務の方針	○ 業務の目的及び目指す効果	○ 本業務の背景や課題を理解し、業務の目的達成に効果的な提案となっているか。	5
2 モビリティデータ等の活用による地域交通サービスの課題分析及び対策検討支援業務			
(1)データ取得業務	○ データ取得の内容 ○ 事業者調整	○ データ取得の内容は、業務目的達成のために十分なものとなっているか。 ○ 事業者調整を円滑に実施できる専門的な知見やノウハウを有しているか。	10
(2)住民移動ニーズ把握業務	○ ニーズ把握の手法 ○ 必要な調査の内容	○ 既存の情報を整理し、適切にニーズを把握する手法となっているか。 ○ 調査内容は、適切にニーズを把握する提案となっているか。	10
(3)データ分析・可視化業務	○ 本事業において活用するデータ連携基盤の有用性 ○ データ分析・可視化の内容 ○ データの管理・所有体系の把握	○ 本事業で活用するデータ連携基盤は、業務目的達成に十分な機能を備えているか。 ○ データ分析・可視化の内容は、業務目的達成に十分なものとなっているか。 ○ 取得したデータの管理・所有体系を明確に把握し、県の求めに応じて説明できる体制となっているか。	15
(4)データを用いた施策検討の支援	○ 分析結果を踏まえた助言の有効性 ○ 施策の効果検証手法の提案	○ 分析結果を踏まえ、交通サービス改善施策に係る有効な提案ができる専門的なノウハウを有しているか。 ○ 施策の改善に有効な効果検証手法が提案されているか。	25
(5)県内他地域での横展開	○ 他地域での再現性	○ 提案内容は、県内他地域で横展開できるような再現性のある内容となっているか。	5
(6)今後の MaaS 等の交通 DX の展開、推進すべき施策の方向性	○ 上記実施項目で得られた知見を踏まえた提案	○ 県の今後の施策展開に向けた本業務の位置づけを理解し、それを視野に入れた提案となっているか。	5
3 業務執行体制			
(1)業務執行体制	○ 本業務を確実に実施するための業務の執行体制	○ 進捗管理や発注者との協議内容の共有が円滑に行える体制が確保されているか。	5
(2)業務執行スケジュール	○ 本業務の実施スケジュール	○ 計画的で無理のないスケジュールとなっているか。	5
4 類似業務の実績			
(1)過去の業務実績	○ 過去に受注し完了した類似業務の実施年度、業務名、業務内容(簡潔に)、発注者、契約額(千円単位、税込額)	○ 過去の業務経験に基づく知識やノウハウの活用が期待できる業務実績を有しているか。	5
(2)広域エリアにおける業務実績		○ 他地域における複数市町村に跨る規模の広域エリアを対象とした公共交通データ分析業務の実績を有しているか。	5
5 本業務の目的に応じたその他の提案	○ 仕様書で指定した業務内容以外で実施可能な事項	○ 成果をより上げることが期待できる提案がなされているか。	5
合 計			100